



多様性に対応した 文化的謙虚さ

多様な文化や価値観が交わる社会のなかで、
ソーシャルワーカーには、自分の文化、特権、限界を知り、
他者との差異を学び続ける姿勢＝文化的謙虚さ
(Cultural Humility) が必要とされています。
文化は、国籍や人種に限らず、性別、ジェンダー、
年齢、障害の有無にも適用できる考え方です。

研修では、異なる文化に遭遇した時の自らとその対応を
検討する機会にします。中堅以上対象研修と
初任者対象研修を分けて開催します。

2025年度研修を基に、実践への応用を加えた
改訂版プログラムです。



講師 大谷京子



山口みほ



日時 2026年9月12日(土) 13:00-16:00

場所 日本福祉大学名古屋キャンパス南館
名古屋市中区千代田5-22-35

対象 実践経験5年以上のソーシャルワーカー

定員 40人

参加費 無料

日本福祉大学ソーシャルワークスーパービジョン研究ハブ

本研修は、文化的謙虚さ訓練/研修プログラム開発研究の一環として実施します。
JSPS科研費 JP24K05373の助成を受けています。
研究の趣旨をご確認のうえ、お申し込みください。

お申込み: <https://sw-culturalhumility.peatix.com>

